## DHAP療法(Day1)

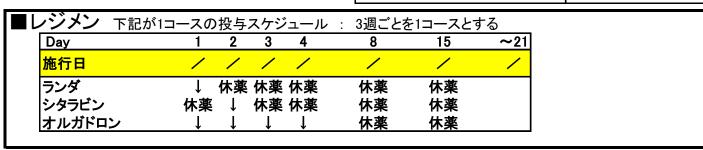
## 【血液内科】33-1【悪性リンパ腫】

(第 コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:	
医師名:	印	

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m <sup>*</sup>	Cr:	mg/dL



■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

■技子順片		は向ダイミング技子条のグ
滴下順	投与時間	   メイン輸液 ※臨時処方で別オーダ
<u>*1</u> *1	10時 10時	アプレピタントCap125mg 1Cap パロノセトロン注0.75mg 1V オルガドロン注19mg 2V 生食 100mL
2	10時30分	<b>▼</b> マンニットールS 300mL 30分
3	11時	●ランダ【

■投与量	※投与量の参考

薬剤名	標準投与	量
ランダ	100mg/m2	mg/Body
シタラビン	2000mg/m2 ×2回	mg/Body
オルガドロン	mg/m2	38mg/Body

入力 薬剤館	看護	師 看護師

## ■注意·確認事項

○腎毒性を予防するためランダ投与日を含む前後日はハイドレーションを 行うこと。(科内セットオーダ参照)

○アプレピタントカプセル125mg(レジメンオーダ)はDay1に アプレピタントカプセル80mg(内服オーダ)はDay2,3に投与する。